

RIPE60 Report

Policy-WG/Rakuten, Inc.
Toshio Tachibana

Japan Open Policy Forum
Policy WG

RIPEとは？

- RIPE (Réseaux IP Européens)
- 世界に5つあるRIRの一つであるRIPE/NCCと運用者コミュニティがセットになった団体
- 他のRIRでいえばAPNIC MeetingとAPOPSが一緒にやってる様な感じ
- RIPE/NCCが担当するエリアはヨーロッパと中東の一部

Japan Open Policy Forum

Policy WG

RIPE60とは？

- RIPEが定期開催するミーティング（年2回）
- 2010/5/3～7@Prague, Czech Republic.
- <http://rosie-arch.ncc.ripe.net/ripe-60/index.php>
- 427人が44の国から参加（主催者発表による）
- ホストはcz.nic

Japan Open Policy Forum

Policy WG

ミーティング構成

- PlenaryとWGのセッションで構成
 - ポリシの議論も一つのWGという扱い
- WGはいろいろ
 - Address Policy(ポリシはここ)
 - IPv6
 - Routing
 - NCC Service
 - Database
 - EIX
 - DNS
 - Anti Abuse
 - ENUM
- RIPE NCC General Meeting
 - メンバーの総会 (LIRの集まりともいう)

RIPE 60 Meeting Plan



Japan Open Policy Forum

Policy WG

ミーティングの特徴

- Plenaryは結構どこかで聞いた話が多い(地域外での情報を持ち込むのが目的と思われる)が、ヨーロッパローカルな話題も発表される
 - BGP in 2009(Geoff Huston@APNIC)
 - Root DNSSEC Signing Update
 - The RPKI & Origin Validation(Randy Bush@IJJ)
 - Update from each RIR(ほぼ全RIRで、そこの代表が発表している)
 - IPv6 Study by the European Commission
- 各セッションの進行はWG Chairが行う。
- ポリシー議論では
議論はするが、その場でコンセンサス判断は行わない (ARINと同様)
 - APNICのPolicy-SIGの場合はSIG Chairが判断する
- 会の目的の大きな部分は人の交流にある
 - その為、毎日ソーシャルイベント(つまりパーティ)がある
 - 終わる時間が日付を越えるケースが宣言されているのにはビックリ

Japan Open Policy Forum

Policy WG

WG紹介

- 特定技術から協調運用や調査、RIRのサービス内容まで多岐にわたるWGがある
- <http://www.ripe.net/ripe/wg/index.html>
- Address Policy Working Group
 - アドレスポリシーの議論を行う（APNICでいうPolicy-SIG）
- Database Working Group
 - RIPE Database(RIR,NIRにおける公開情報(例：whois DB)の内容や運用について議論する
- RIPE NCC Services
 - RIPE/NCCがLIRに対して行っているサービスについて評価や議論を行う。主にLIRからの意見収集等が主目的（JPNICにおける指定事業者連絡会？）
- Cooperation
 - インターネットの協調体制に関する話題を扱う。RIPE地域を取り巻く各種活動情報の共有や意見収集に活用する。IGF、ITU IPv6 Group等の話が扱われる。

WG紹介

- IP Version 6 Working Group
 - IPv6に関するOutreach,Education,Sharing deployment experiences,特定の運用に関する事を議論する(日本だとv6pc.jpや枯渇TF等がやっている活動に近い)
- Measurement Analysis and Tools (MAT)
 - 以前はTest Traffic WGだった。インターネットの運用における各種統計情報の収集から分析等に関する活動 (かなり強力)
- Routing
 - RIPE Routing Registryに関する議論や啓蒙活動。経路数の増大に関する議論も実施
- その他：DNS,ENUM,EIX,Anti-Abuse

Japan Open Policy Forum

Policy WG

感想

- 日本では独立した団体がやっている活動が全部まとまってる印象
- Address Policy WGに参加する人が他の運用系のWGに参加していないケースがあるので、担当する領域によって人が違うのは日本と似ている？
- 一方で関係者が集まり、一緒の場所に集まる事でコミュニケーションが良くなり協調している感じを持てる気がする
- RIPE NCC General Meeting
 - メンバーであるLIRしか入れないので、内容は不明だけどきっと色々やってるんだらうなあ、と想像

次回開催

- RIPE 61
 - 15-19 November 2010.
 - Rome, Italy